

会 議 録

				記録者	平田 孝紀
供 覧	部 長	課 長	課長補佐	主査・係長	係 員
件 名	令和4年度第1回龍ヶ崎市入札等監視委員会				
日 時	令和4年9月26日(月) 午前10時05分～午前11時40分				
場 所	5階第3委員会室				
主催者	萩原市長				
委 員	龍ヶ崎市入札等監視委員会委員 池村 恵一委員長, 貝塚 聡副委員長, 大越 正隆委員				
事務局	萩原市長 大貫総務部長, 平野契約検査課長, 今西契約検査課長補佐, 飯田契約検査課主査, 記録者(契約検査課主幹)				
傍聴人	2名				
欠席者	—				
会議録 署名人	貝塚委員				
議 題	<p>■議事</p> <p>(1)委員長及び副委員長の互選について</p> <p>(2)今後の委員会の運営について</p>				
発 言 者	内 容				
<p>■議事</p> <p>(1)委員長及び副委員長の互選について</p>					
萩原市長	委員長が決まるまでの間、暫時議事を進行します。 初めに、本日の会議録署名人を指名します。貝塚委員、お願いします。				
貝塚委員	(了承)				
萩原市長	よろしくお願いします。それでは議事に入ります。 審査事項(1)委員長及び副委員長の互選についてです。 委員長の立候補や推薦の意見等ありましたらお願いします。				
貝塚委員	池村委員を委員長に推薦します。				
萩原市長	他にご意見ありますか。ないようですので、池村委員に委員長をお願いしたいと思います ですが、いかがでしょうか。				
委員全員	(異議なし)				
萩原市長	それでは、池村委員を委員長とすることに決しました。				

	委員長の選任が終わりましたので、議長を池村委員長にお願いします。
池村委員長	できる限り円滑な運営に努めますので、ご協力をお願いいたします。 引き続き、副委員長の選出をしますが、推薦等がありますか。
大越委員	貝塚委員を副委員長に推薦します。
池村委員長	貝塚委員を副委員長に推薦する意見がありましたが、他にご意見等がありますか。
委員全員	(異議なし)
池村委員長	それでは貝塚委員に副委員長をお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。 審議事項(1)については以上です。 続きまして審議事項に入る前に本委員会や市の入札契約制度の概要について事務局から説明願います。
<b>■事務局説明</b>	
龍ヶ崎市入札等監視委員会及び龍ヶ崎市の入札・契約制度の概要について	
事務局	※資料1に基づき「龍ヶ崎市入札等監視委員会の概要について」説明
池村委員長	ただいまの説明について質問やご意見等がありますか。 なければ引き続き事務局から説明をお願いいたします。
事務局	※資料2に基づき「龍ヶ崎市の入札・契約制度の概要について」説明。
池村委員長	ただいまの説明について質問やご意見等がありますか。
大越委員	過去5年間の落札率の推移について、建設工事が令和3年度では93.15%と、前年と比べて急減している原因は何でしょうか。
事務局	毎年度同じ工事を発注しているわけではないので変動はありますが、昨年度は様々な工種の入札を行ったために、平均としては下がったと考えています。
大越委員	承知しました。
池村委員長	資料2の5ページ中ですが、「測量等」における(2)入札・契約方式の①条件付き一般競争入札というのは建設工事の条件付き一般競争入札と同じものと捉えてよいのでしょうか。
事務局	そのとおりです。
池村委員長	龍ヶ崎市では「測量等」では条件付き一般競争入札を原則行っていないという、この「原則」を教えてくださいませんか。
事務局	過去5年間において測量等における条件付き一般競争入札の執行実績はありません。しかし、物品製造等と同様、契約審査会に諮り条件付き一般競争入札を執行することが適当と判断されれば、執行することは可能です。 条件付き一般競争入札は発注者側が入札参加資格条件を設定することとなりますが、その条件設定、その資格審査が困難といった特徴もあります。
池村委員長	承知しました。 続いて、資料2、4ページ中、ランク指定一般競争入札とはどのようなものなのでしょうか。

事務局	<p>当市においては、土木一式工事、建築一式工事、電気工事、管工事、舗装工事の5業種でランクの格付を行っております。</p> <p>事業者が当市の入札に参加するためには、事前に競争入札参加資格者名簿に登載する必要があります。</p> <p>その中で公共工事に参加しようとする事業者は国が定める手続きにより、毎年審査を受け、完工高などの事業規模や有する技術者の数などで点数が付されています。これらに基づき当市ではランク付けをしています。</p> <p>龍ヶ崎市契約事務等に関する規程に基づき、発注金額に応じ、入札に参加可能なランクを選定し、発注していく、というものになっております。</p> <p>(後程、龍ヶ崎市契約事務等に関する規程別表第2を配付)</p>
池村委員長	わかりました。
大越委員	一般の人、入札者はその指定ランクがわかるような状況になっているのでしょうか。
事務局	ホームページや、契約検査課窓口でも公開しています。
<p>■議事</p> <p>(2)今後の委員会の運営について</p>	
池村委員長	<p>続いて審議事項の(2)に入ります。</p> <p>円滑に審議を行っていくために委員会の運営方法について、協議します。</p> <p>まず①全件から抽出を行う委員の決定方法について、事務局より参考事例等があれば説明願います。</p>
事務局	抽出委員の決定方法につきまして、近隣自治体の運用事例では、委員の持ち回りによる方法を採用していることが多いようですが、いかがでしょうか。
池村委員長	委員の皆さんからのご意見・ご質問あればお願いします。
貝塚副委員長	年2回の審議であれば、持ち回りでもよいかと思えます。
大越委員	持ち回りについては、異議なしですが、年に2回とすると、自分の担当以外のときにあまり意識がコミットしない気もします。委員それぞれに視点が違うなかで、各委員が毎回2件ぐらいずつ抽出することで、バラエティーが出るのかとも思いました。
池村委員長	毎回、この3名の委員が複数、2件程度の案件を抽出する、という案ですが、貝塚委員いかがでしょうか。
貝塚副委員長	(異議なし)
池村委員長	<p>それでは、①全件から抽出を行う委員の決定方法について、3名の委員それぞれが2件程度を抽出することとします。</p> <p>続いて②抽出件数・種別の目安について、事務局より参考事例等があれば説明願います。</p>
事務局	<p>近隣自治体の運用事例では、10件から4件となっております。</p> <p>他市の事例によると、1案件あたりの審議時間は15分から20分程度と考えられます。</p> <p>これらを踏まえ、抽出の上限件数また目安件数を定めておくことを提案します。</p>

池村委員長	委員の皆様ご意見いかがでしょうか。
貝塚副委員長	1人で3件抽出したいときに支障があるので、上限は10件でいいと思います。 内訳についても、特に制限は設けず、決めても目安程度でもいいと思います。
池村委員長	内訳を決めるということは、抽出にあたってのバイアスになり得るため、そこは自由な設定でという考えもあろうかと思います。私もそのように感じました。 総数については、委員1人あたり最大3件、全体で最大9件、どうしてももう1件プラスということであれば10件というようなご意見もありましたが、大越委員いかがですか。
大越委員	(異議なし)
池村委員長	では②抽出件数の総数については最大で10件と、内訳は設定しないという形で進めたいと思います。 続きまして③事務局から提供する資料について、ご説明をお願いいたします。
事務局	入札及び契約手続きの運用状況の報告として資料3の入札・契約方法別契約総括表及び入札契約方法別契約一覧表を想定しています。これに加え、その他委員会が必要と認めるものについて提供可能です。これが定例会議の前に抽出を行っていただくための基礎資料となります。 抽出後の審議の対象となる案件についての説明資料は、資料4の「案件説明書」「入札(見積)書取書の写し」を想定していますが、その他委員会が必要と認めるものについても提供可能です。 資料4の入札書取書は、例示として添付しております。 近隣自治体の例ではこういった契約一覧表等から、一次抽出として、落札率の上位下位5番目までを抽出した資料を添付しているケースもあります。 各資料の表示方法や、その他委員会が必要と認めるものにつきましてご意見いただければと思います。
池村委員長	委員の皆様からご意見ご質問等ございますか。
貝塚副委員長	一覧表は落札者のみが契約相手方として書いてありますが、入札者参加者の名称や入札金額などはデータとして存在しているのでしょうか。
事務局	データとして存在しています。 一覧表にしたときにどういう表記にするかは検討が必要ですが、かなりの量になります。
貝塚副委員長	抽出にあたって、落札率だけで判断しかねるという時は、ある特定の業者が入っているか否かで比較する方法もあるようです。 年2回の定例会議のうち1回だけとか、特定分野についてだけ出力することも考えられますが、いかがでしょうか。
事務局	電算データとしてはありますので、出力は可能です。
大越委員	その情報があれば、例えば、2者の金額が揃っているのはなんだろう、という考え方ができると思います。
貝塚副委員長	長年、談合の研究をなされている鈴木満氏の著書では、談合に参加していない業者の入札参加如何によって落札率が大きく変動する事例があるとも紹介されています。

池村委員長	入札参加者名と入札金額までですね。事務局の作業は可能ですか。
事務局	<p>現在導入している契約システムが、必ずしもすべての入札結果を入力できるものではなく、手書きで対応している部分や実際の契約金額あるいは入札金額と、相違のあるデータしか出力できない可能性があります。</p> <p>この契約システムに関しましては、令和5年1月から新しいシステムに入れ替わる予定ですので、可能な限りこういった課題を解決して出力できるよう準備したいと考えております。</p> <p>入札金額等の詳細も含めると、現状では紙媒体しかご用意できません。</p>
貝塚副委員長	<p>令和5年1月ということは、次々回の委員会なら間に合うということでしょうか。</p> <p>入札参加者が分かるような形の方がいいと思います。</p> <p>事務量が膨大になるということであれば、例えば特定業種のみを持ち回りでやるとか、特定の契約形式のみを横断的にやるなど、ランダム的にやっていく方がいいと感じます。</p>
大越委員	<p>私は、事務局の例示を参考に、金額による一定の基準を設けて、工事では1,000万、物品等では500万とラインを引いて一覧表を見てみましたが、落札率のみでは判断がつかないというのが、正直なところでした。</p> <p>例えば、たくさん参加者がいる場合、そこで何かしら申し合わせのような要素が入ってくるのかも知れないが、少額の取引を何回もとっているような業者なども、目につかないところなのかなとも思います。</p> <p>私たち委員も何回か会合を重ねればその見方が上達すると思うので、はじめは私もこういった感じでピックアップして行って、それについて詳細の資料をそろえていただく形でいいかと思います。</p>
貝塚副委員長	<p>次回は資料3と同じような一覧表を出していただき、次々回からは情報量を増やしたデータで抽出を行うのはいかがでしょうか。</p>
大越委員	<p>かなりのボリュームになると思うので、エクセルかなにかフィルターをかけられる状態で提供することは可能でしょうか。</p>
事務局	<p>事前に依頼があれば、提供することは可能です。</p>
貝塚副委員長	<p>まずは全体をデータとして出してもらって、慣れてきたら、項目を指定する形になるでしょう。</p> <p>最初は特定業種についてデータを用意してもらえばいいのではないのでしょうか。</p>
池村委員長	<p>それでは次々回から各入札参加者名なども入ったデータを出していただいて、委員会で注目する項目をピックアップして整理・限定していければと考えております。</p> <p>続きまして④抽出にあたっての共通の抽出基準等の要否について事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>④抽出にあたっての共通の抽出基準の要否について、近隣自治体の運用事例によると、基本的に設定されていません。</p> <p>ある程度の抽出基準が必要かどうかという点について、協議いただければと思います。</p>
池村委員長	<p>ご意見ご質問等いかがでしょうか。</p>

大越委員	<p>私は単純に工事 1,000 万円とか、その他は 500 万円とかのラインを引いて、ひとまずは金額で見えていくつもりです。</p> <p>また同一業者が何回も落札している理由について考えました。</p>
貝塚副委員長	<p>僕は落札率や、参加者の入札の内容などから見ようと思っていました。金額が大きいほうが、談合をするメリットが大きくなると思うところもあります。</p> <p>こういった視点の違いを踏まえると、現時点では基準は必要ない気がします。</p>
池村委員長	<p>私も貝塚委員と同意見ですので、共通の抽出基準というのは設けなくても良いという方向性で進めたいと思います。</p> <p>それでは続きまして⑤委員の除斥の取り扱いについて説明願います。</p>
事務局	<p>委員が審議対象とした案件の除斥事項に該当する場合は、議事の前に自らが申出ることとなっております。</p> <p>このタイミングとしまして、毎回の委員会の開会前に、事務局より該当の有無を確認する方法を提案します。</p>
池村委員長	<p>それでは委員会の前に事務局より確認するという方法でよろしいでしょうか。</p>
委員全員	<p>(異議なし)</p>
池村委員長	<p>その他決めておくべき方向性がありましたら、提案をお願いします。</p>
貝塚副委員長	<p>前述の談合を研究されている鈴木満氏の著書では、談合を発見するのは非常に難しいと書いてありました。僕自身も特に今回の件で官製談合を防止するという話になると、非常に難しいと考えています。</p> <p>そこで、市職員や事業者に向けた委員会の存在や活動を積極的にアピールするほか、談合に関する情報提供を募るのはいかがでしょうか。</p> <p>委員会として意見があれば、萩原市長へという形で実現できればいいかと思います。</p> <p>情報提供を受けるということについて委員の皆さんはどう思われますか。一部、内部通報制度に準じたものになってしまいますが、そういった機能もあってもいいと思っています。</p>
事務局	<p>貝塚委員の意見について、既存の公益通報制度などもありますので、今の意見を事務局で整理し、次回の会議の中で、資料の提出と説明をしたいと考えますがいかがでしょうか。</p>
大越委員	<p>貝塚委員がおっしゃったところは、内部でのガバナンスなどの部分に関わるところで、当然行政の方で仕組みがあろうかとは思いますが、そちらが機能するように、告知していただくということと、その中に微力ながら、当委員会も見てみますよ、と発信することですね。</p>
池村委員長	<p>公益通報制度という既存の制度があるということなのですが、貝塚委員は、我々委員会としても情報提供を受ける立場もあり得る、ということですね。</p> <p>加えて委員会としての機能について、事業者にも伝えていくという役割をしっかりとアピールすることかと思っています。これについては事務局で検討願います。</p> <p>それでは以上をもちまして本日の会議は終了となります。</p>

■次回日程

令和4年11月28日(月) 午前10時00分から正午まで

令和4年度第1回龍ヶ崎市入札等監視委員会については、上記のとおり相違ありません。

令和4年 月 日

会議録署名人 \_\_\_\_\_

情報公開	<input type="checkbox"/> 公開	非公開(一部非公開を含む)とする理由	(龍ヶ崎市情報公開条例第 条 号該当)
	<input type="checkbox"/> 部分公開 <input type="checkbox"/> 非公開	公開が可能となる時期 (可能な範囲で記入)	